

# アゴラ通信 No.260

2016年 11月

〒631-0812 奈良市秋篠早月町 10-10-408

TEL/FAX 0742-93-3485

URL/ <http://www1.kcn.ne.jp/~agora/>

↑アゴラ通信バックナンバーは上記 HP でご覧下さい。

認定 NPO 法人アゴラ音楽クラブ

URL/ <http://www.agora-mc.com/>

 <http://www.facebook.com/agoramusicclub>

## 冬の足音が・・・

夜は暖房がほしいくらいに冷え込みます。  
やっぱり季節は巡ってきました。



アゴラ通信 260 号の CONTENTS

- ・ ツーリーの  
続「こんな台湾を知っていますか？」 (62)
- ・ インドネシアよもやま話 (6)  
～インドネシアの交通事情～
- ・ パソコンであんなことこんなこと (77)
- ・ Leaf' s “English at a glance” (97)  
～I'm torn between ... and ...～
- ・ チョイ悪親父のボランティア日記 (29)  
～ ニューファーマーズ・ライブ ～
- ・ アレルギーの診察室から (62)  
～若冲～
- ・ ドイツだより (121)
- ・ Marikolog
- ・ 特別同窓会 (水野)
- ・ あとがき



一文字手水鉢 青蓮院

## ツリーの

## 続「こんな台湾を知っていますか？」⑥



## 並木由香

長かった暑い季節が漸く終わりました。吹く風も爽やかになり、美味しいものを味わいに、美しい景色や音楽、美術を堪能しに等々、お出かけや旅行にもってこいの季節がやってきました。というわけで、今回は彼方此方ウロウロするのに大事な、靴のお話を。

## 法蘭斯手工鞋（ファランス ショウゴン シエ）

私は大学生になった時、ようやく制服から解放され、好きな服装でお洒落をして通学できるのが嬉しくて、毎日服をとっかえひっかえして楽しんでいました。靴も、ヒールのある靴を履き始めました。見栄えの良い美しい靴ばかりに目が行き、格好の良いパンプスを沢山買い、それを履いて往復4時間近くの道のりを通学しました。パンプスを一日中履いていると、足が痛くなることもありましたが、子供の頃、バレエ教室でトゥシューズを履いて踊っていた時には、足の爪を何度もはがしたこともありましたが、足が痛くなることもありましたが、足が痛くなることに対して、あまり危機感を持っていませんでした。もともと幅広の足なのに、美しい靴を履きたいがために、靴に足を合わせていたのが祟って、気付いた時には、立派な外反母趾になっていました。



外反母趾は、症状が酷くなると大変な手術をすることになるので、これ以上悪化させないために、その後は、当時大阪心斎橋にあった「アリスの靴」のシューフィッターさんのお世話になり、私の足にピッタリ合った靴を選んでもらいました。人間の足のサイズは、誰でも左右で多少の違いがあるものですが、正確に測ってもらってわかったことは、私の足は、左右の差がワンサイズ以上あるということでした。どうやら既成のパンプスを履くには無理があったようです。多少サイズの融通がきくブーツやサンダルは、ドイツから輸入してもらい、お洒落靴やパンプスは、東京の「ヤコブベーメ」の靴を、左右サイズ違いで誂えてもらいました。自分の足に合った靴を履くようになってからは、足の悩みは何もなくなりました。アリスの靴には、20年近くお世話になったのですが、10年ほど前に廃業してしまいました。これは困ったことになったなあ。この先、私の靴は一体誰に合わせて貰ったら良いのか、と悩んでいたところ、偶然出逢ったのが、高雄にある「法蘭斯手工鞋(ファランス手作り靴)」でした。法蘭斯手工鞋は MRT 紅線の中央公園駅下車、中山路を南へ徒歩10分、中山路と青年路の交差点を左に少し入ったところにあるオーダーメイド靴店です。

経営者の農さんは、豊かな才能、魅力的なセンスとお人柄を兼ね備えた素敵なお方です。もともとのご専門は国楽で、伝統楽器を演奏なさる音楽家でした。お若い頃から靴作りがお好きで、ご自身



デザインのサンダルを履いて、自転車で台湾一周されたこともあるそうです。足に優しいサンダルで、快適なサイクリングだったそうです。好きが高じて靴作りに專業されるまでになり、今年は新たに台北店もオープンされました。

法蘭斯手工鞋の靴の素晴らしさは、どの靴も、素足で履いても決して靴擦れしないこと。むしろ素足で履く方が、履き心地が良いくらいです。革が柔らかいからですね。

右の写真、焦げ茶色の靴は、お店に飾ってあった商品ですが、試しに素足で履いてみたら、ものすごく気持ちがよくて歩きやすいので、どうしても欲しくなって、私の足には少し大きいのを、無理を言って履けるようにしてもらって、その場で履いて帰ってしまいました。

その後、革が伸びて、また緩くなってきたので、ベルトを付けてもらいました。購入後のメンテナンスも懇切丁寧です。先日、義母が法蘭斯の靴を大変気に入って、その靴ばかり履くもので、履き倒して、かなりボロボロにしてしまった靴を、新品の様に復元してくれました。

南国の靴屋さんですから、サンダルもお得意で、デザイン、色のバリエーションも豊富です。大きなお花の飾りのついたカラフルな、可愛いデザインのものが人気です。

サイズが合えば店内の商品を購入できますし、色やデザインを少しアレンジしてもらいたい時は、お店で足型をとって、細かく採寸してもらってから作ってもらいます。およそ一ヶ月程度で自宅に届きます。

また、自分で足型をとって採寸したものを事前に送っておいて、法蘭斯手工鞋の Facebook

に載っている商品の写真を見て、デザインを選んで注文することも出来ます。あとはLINEやメールで詳細を相談します。事前に注文しておけば、お店に行った時に、出来上がった靴に実際に足を入れてみて、その場で微調整をしてもらえるので、より安心です。私は踝が低くて、踵が靴に当たって、履いているうちに痛くなるかもしれないので、いつも調整してもらいます。

革の種類や色を自由に

選んで、世界に一つだけのお気に入りを作るのも楽しいです。



夫も長年靴選びには苦勞していました。大学時代から、固く重い靴を履いていたせいで、瘤のように立派なタコがありました。農さんに作ってもらった靴を履くようになってからは、足の状態も改善され、靴の悩みが無くなりました。法蘭斯手工鞋では、婦人靴も紳士靴も誂えてくれます。

先日、紳士靴で気に入ったデザインがあったので、それを婦人用に作ってもらいました。中敷きに名前も入れてくれました。

右下の写真、青いサンダルは、農さんが台湾一周をした時に履いていたのと同じデザインのもので、既製品の紳士靴は、特にサンダルは、色もデザインも、同じような感じのものばかりで、婦人物に比べて選択肢が少ないですが、法蘭斯手工鞋では農さんと相談しながら素材から選べるので、希望通りのものが出来上がって、夫も満足しているようです。二段目の写真、メッシュのボッテガヴェネタ風の靴は、抜群に履きやすらしく、色違いで2足作ったほどです。

ちょっとグッチ風の黒い靴も、足の甲の部分の飾りが、マジックテープで幅を変えられるように工夫されています。

一般にコンフォートシューズといえば、デザインはパツとしないものが多く、足に悩みを抱える人は、足の健康のためにはデザインは諦めないと仕方がないと思いがちですが、法蘭斯手工鞋は、どちらも諦めなくてよい靴を作ってくれます。農さんのお陰で、夫婦共々靴選びが楽しみの一つになり、歩くのが楽しくなるような靴を作って頂いて、本当に感謝しています。偶然とはいえ、私には大切なご縁です。

豊富なデザインサンプルは、以下ウェブサイトの紹介記事、または、法蘭斯手工鞋 facebook の写真をご覧ください。

台北、高雄にご旅行のついでに、ちょっと法蘭斯手工鞋に立ち寄って、ご自身へのお土産に一足、如何でしょうか？

では、この辺で再見！！

法蘭斯手工鞋 台北ナビ紹介記事

<http://www.taipeinavi.com/shop/299/>

法蘭斯手工鞋 旅々台北紹介記事

<http://www.tabitabi-taipei.com/html/data/10506.html>

法蘭斯手工鞋台北店 台北ナビ紹介記事

<http://www.taipeinavi.com/shop/555/>

法蘭斯手工鞋 facebook

<https://www.facebook.com/pg/FalanseHandmadeShoes/photos/?tab=albums>



## インドネシアよもやま話

サポート 21・なら

馬郡 繁

### 第6回 インドネシアの交通事情

インドネシアの首都ジャカルタは、世界でも有数の交通インフラの悪い都市です。ようやく、地下鉄工事が始まっていますが、開通はまだ先です。新幹線も中国が受注しましたが、開通のメドは立っていません。現在でも私が駐在していた当時と変わらないか、むしろ悪化しているとも聞いています。

#### ・駐在員の交通事情

まず、私たち駐在員の足は、会社から貸与される運転手付の乗用車です。私の会社では、インドネシアは数少ない、運転禁止の国でした。理由は、治安と道路事情が悪いことです。日本人駐在員は役職に関係なく、全員貸与されます。但し、車種は役職により変わります。私は、責任者でもあったので、



公用車を兼ねた黒のクラウンでした。みなさん、運転手付の車が貸与されるなんて、なんと羨ましいと思われるでしょう。確かに楽ですし、安全です。しかし、逆に運転手にすべて監視されている訳で、自由度がないとも言えます。シンガポールへ出張した時など、同僚が自分で運転しているのを羨ましく思いました。運転手の名前は「ナフィー」と言い、4年半の駐在中変わる事はありませんでした。腕つぶしが太く、ボディーガードも兼ねてくれていました。最初に書いた様に、駐在員の生活は、運転手とお手伝いさんで大きく左右されます。その点、

私は両方とも恵まれて、快適に過ごすことが出来ました。

当時どこのビルやショッピングモールなど、駐車場のある所には、玄関に「CAR CALL」という担当者がいて、駐車場のスピーカーで呼び出してくれます。当時は、運転手は、まだ携帯を持っていなかったもので、もっぱらこの Car Call で呼ぶわけですが、時々寝込んでいて、なかなか来ない時もありました。つまり、運転手の仕事とは、ほとんどが「待っている」事なのです。会社に到着後も、外出が無ければ1日中運転手の控室でひたすら待つだけです。せいぜい、丁寧に洗車しても1時間程度でしょう。もちろん、待機中も「勤務時間」です。

運転手の使い方ですが、原則、月曜から金曜までの勤務日は、会社の費用となります。土曜日にプライベートで使用する時は、各自で個人払いとなります。ゴルフなどで使用する時がほとんどでした。その日の終わりに一日分を現金で払っていました。会社からの給料は振り込みなのでこれは、多分運転手の小遣いになっていたと思います。日曜にも私用で使いますが、さすがに日曜日は休ませる必要があるので、契約している、「レンタルドライバー」を使うこととなります。接待などで夜遅くまで使用する時は、特別にチップを渡すとか、会食などで料理が余った時は、持ち帰りにしてもらい、運転手の家族用に渡したりして、配慮していました。いずれにしても、運転手付の車を貸与されるのは、日本では役員以上でしょう。いい経験をさせてもらいました。(映画 釣りバカ日誌のスーさんをイメージしてください)

## ・市民の交通事情

### ①鉄道

インドネシアでは、鉄道網は発達していません。現在は地下鉄や新幹線の工事が始まっていますが、私が駐在していた当時の交通インフラは鉄道とバスが一般市民の交通手段でした。右の写真は、当時の鉄道の様子です。さすがに、今は、姿を消しているようですが、よく日本でも「珍百景」みたいなテレビ番組で紹介されていました。当然、落下して死者も年に何人かは出ますが、記事にもならないようでした。



### ②バス

市内や中・長距離を含めてバスが主流です。長距離バスは、エアコン付きと無しでは料金が違います。ハリラヤと言われる、断食明けのインドネシアの唯一の長い休みには、みんなバスに乗って、民族大移動になります。バスは特にスリが多いので、なかなか乗る勇氣はありませんでした。スミさんでさえ、バスの中でカバンを切られて財布を取られた事がありました。バスは幹線道路を主に走りますので、家からバス停までは、バジャイと言われる三輪車やオジェックと呼ばれるバイクタクシーに乗って行きます。バス停には、客待ちのバジャイやオジェックがたくさんとまっています。インドネシア人は暑いこともあってか、歩くのが嫌いです。わずかな距離でもこれらの乗り物に乗って移動します。



### ③バイク

庶民の足として多いのは、バイクです。ベトナムほどではありませんが、たくさんのバイクが通勤時間帯に集中します。写真の様な、家族で1台のバイクで移動するのも、珍しくない光景です。日本のバイクメーカーが、インドネシアで現地生産しているので、人気があります。自家用車は、現地では中流以上の人たちの乗り物です。最近では、国民所得も上がって来たので、バイク層が車への乗り換えも多いようです。会社では、管理職になると、車が貸与されます。



### ④タクシー

タクシーも多いですが、やはり私たち外国人が利用するには少し危険です。特に流しのタクシーはメーターなどあって無い様なものなので、料金のトラブルが絶えません。休日などで、運転手がない時に、使う時もありますが、「シルバーバード」という、唯一安全なタクシーがあります。少し高いですが、ちゃんとメーターの料金で支払えます。アパートに呼ぶか、ホテルから乗るなど、日本で言うハイヤーに近い感覚です。ただ、運転手はインドネシア語しか話せませんので、ある程度会話が出来るとならないと、行き先を伝えることが出来ないので使えませんでした。

つづく

## パソコンであんなこと、こんなこと


 ハロー! パソコン教室 小林 俊彦

皆さん、こんにちは。ハロー！パソコン教室 富雄校の小林です。今年は暑さからちょうど良い季節をあっという間に通り越して、涼しいというより少し肌寒いと感じるようになりました。お天気の良い日には、朝晩と昼の間の温度差も大きく、体調を崩されている方も多いようです。皆さんも十分に健康に注意してくださいね。

11月2日・3日に出雲に旅行に行ってきました。昨年も出雲に行きましたが、昨年は日帰りの強行軍。今回は文化の日のおかげで連休になりましたので、1泊2日でゆっくり行ってくることができました。初日は境港で海鮮のランチを楽しんだ後、美保関で恵比寿様をお祀りしている美保神社にお参りさせていただきました。何でも美保神社の恵比寿様は出雲にいらっしゃる大黒(大国主命)様の息子だそうで、出雲大社と一緒に参拝させていただくと、よりご利益があるとされているそうです。



その後島根町のマリンプラザしまねから遊覧船に乗るつもりだったのですが、港まで行ってみるとなんと強風で欠航(涙)。でもその代わりに行った宍道湖の汽水域の生物を展示している水族館「ゴビウス」は、もっと子供だましかと思っていたのに、展示もしっかりしていて、その上夕方にお伺いしたらちょうど蛇の給餌中でお姉さんに色々お話を聞かせてもらって大満足でした。



西側から見る  
出雲大社のご本殿

2日目は朝から出雲大社にお参りさせていただきました。出雲大社には2014年に西神苑に奨学生が卒業記念に設置した兎像をはじめ、神楽殿周辺などにも多くの兎像が設置されています。ご本殿の裏手にも千家の皆様が設置された可愛い兎像がありまし



た。大国主様が赤裸にされていた因幡の白兎を助けたお話にちなんでいるそうです。

出雲大社の後はさらに少し足を延ばして日御碕神社もお参りさせていただきました。日御碕神社は天照大御神様をお祀りしているそうです。



日御碕神社の後は日本一の高さを誇る100年以上前に建造された現役で海の安全を守っている日御碕灯台へ。中に入れていただき、163段の急な階段を上って東大上部の展望台まで上がらせてもらいました。しかし外に出てみると強風の上ですごい高さ！高所恐怖症の私は柵のそばに寄ることができずに、後ろの壁にもたれながら何とか数枚の写真を撮りました。下に降りてみると、途中ですれ違った幼稚園児くらいの女の子



日御碕神社

が展望台を一周しながらはしゃいでジャンプしています。きっとあの子は大きくなったら絶叫マシンが好きになるはずだと勝手に想像していました。

そして最後に今回の旅のメインイベントの日御碕の花房商店の「うに丼」！お参りがメインじゃないのにかけて意見は無視しておきます(汗)。何しろ昨年も食べたかったのに定休日ではいただけなかった「うに丼」。2年越しの夢がかないました～



出雲さんにお参りできましたので気分一新これからも頑張っていきたいと思います。

## 【パソコンを廃棄する際には】

前回はパソコンを廃棄する際にパソコンのハードディスクに残っているデータについてお話しさせていただきました。前回書かせていただいたように、ハードディスクに書かれているデータは削除しただけでは、もしくは一度フォーマットしてリカバリーした程度ではすべて消すことができず、悪意のある第三者がその気になればデータを読み取ってしまうことができるものなのです。

ではパソコンの廃棄の際にはどのようにすれば安全なのでしょう。主に2つの方法があります。一つはパソコンからハードディスクを抜き取って廃品回収業者さんに出すこと。もしくはハードディスクを物理的に破壊してしまうことです。もう一つは特殊なソフトを使って無意味なデータを何度かハードディスクに書き込んで、残留磁気も読み取れなくしてしまう方法です。

### 物理的に破壊してしまう

右の写真はパソコンに入っているハードディスクです。左側が主にデスクトップのタイプのパソコンに入っている3.5インチのハードディスクで、右側が主にノートパソコンに入っている2.5インチのハードディスクです。まずこれらをパソコンから取り出してください。



ハードディスクをあけるには少し特殊な星形のレンチが必要になります。ただ破壊してしまうなら強引にペンチなどでこじ開けてくなくても構わないと思います。あけていただいたら左の写真のようになっています。上側に写っている円盤状のものがハードディスクの本体である磁気ディスクです。磁気ディスクの上にある横から出ている棒状のものが時期の情報を読み取るヘッドです。昔のカセットテープをご存知の方なら、磁気ディスクはテープ、ヘッドはカセットレコーダーで録音や再生のスイッチを押したときに出てくる四角いものに当たります。



余分なお話しになりますが、ハードディスクは、カセットテープと同じように磁気ディスクとヘッドが接触してデータを読み取るものなので、長く使い続けていると磁気が剥がれるなどで傷ついて、読み取ることができなくなってしまう場合があります。ですからハードディスクは消耗品と考えていただいて、普段からバックアップを忘れないようにしてくださいね。

話が少しそれましたが、ハードディスクはこの磁気ディスクを割ってしまえば、ほぼ読み取ることはできなくなってしまいます。キリなどで穴を数か所あけてしまったり、ペンチで磁気ディスクを割るなどしたりしていただければ読み取ることはできません。

廃品回収業者さんに出されるときはハードディスクを抜いた状態を出していただき、分解したハードディスクは燃やせないごみとしてお出しただければ大丈夫だと思います。

今回はハードディスクの物理的な破壊についてお話させていただきました。次回はパソコンをリサイクルショップなどにお売りになりたい場合に、ハードディスクを壊さないでデータを完全消去する方法についてお話させていただきます。



### ハロー!パソコン教室 富雄校

〒631-0076 奈良市富雄北1丁目12-4 アゴラハイム1F  
TEL (0742) 46-4186 (ヨイハロー)  
e-mail : info@hello-pc.co.jp  
URL : http://www.hello-pc.co.jp/



## Leaf's "English at a glance" 97

Larry Dodds / 西潤子

### I'm torn between ... and ...

小さいことから重大なことまで、人生で決断を迫られ、一体どちらがいいのか選択できないと途方に暮れたときは、皆さんならどうされますか？その状況に応じて、直感で決める、それぞれの利点と欠点を箇条書きに書き出して考えを整理する、信頼できる人に相談する、「どちらにしようかな…」と歌う…。我が家の子供たち三人も、それぞれ大学編入試験、大学入試、高校入試に向けて準備中です。自分の進路を真剣に考えなければならない岐路に立っています。あまり口出しせず、でも人生の先輩としてのアドバイスは惜しまず、最後には自分で進みたい道を見つけてくれたらと思っています。

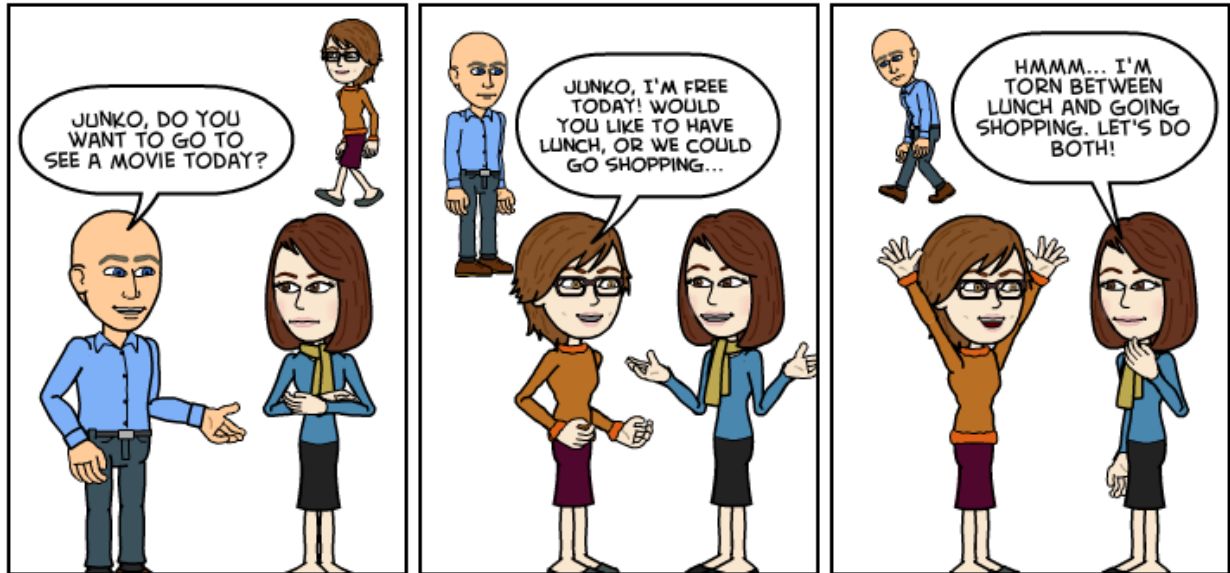
ではまず、今日の会話文から見ていきましょう。

#### conversation – (with your friend while shopping)

- A: Have you decided which bag you like the best?  
B: The blue one is nice, but the black one might be more practical...  
A: And this red one is nice, too.  
B: You're right. It's so hard to make a choice. I wish I were rich and then I could buy all three!  
A: Well, I think they're all nice.  
B: Hmm... I'm torn between the blue one and the black one...  
A: Buy both of them!  
B: OK, but I can't tell my husband!

友人二人の買い物中の会話です。Aさんが、「どのバッグにするか決めた？」と聞くと、Bさんが、「青いのが素敵だけど、でも、黒の方が実用的かなあ。」と答えています。Aさんが、「この赤いのもいいわねえ。」と言うと、Bさんは、「ホントね。選ぶのって本当に難しいわ。私がお金持ちなら、そしたら三つとも買えるのに！」と、女性なら人生で必ず口にしたことがある常套句をここで述べています。Aさんが、「まあ、どれも素敵だと思うわよ。」と言うと、Bさんは、「んー、青か黒かで悩むわあ…」と、まだ決断できない様子。これが、今日の表現です。I'm torn between ... and ...は、英語の別の表現で言えば、I can't decide which one is better. です。つまり、「…にするか…にするか決断できなくて悩む」という意味です。Torn は、tear (引き裂く) の過去分詞形で、直訳すれば、「…と…の間で引き裂かれる思いだ。」となりますね。最後に、Aさんがたまりかねて、「両方買っちゃえ！」と言うと、Bさんは、「そうね、でも、うちの主人には内緒だわ。」と、結局、女性なら人生で必ず実行したことがある、迷って決められなかったから両方買う、という方法を選択しました！

では、今日のコミックです。



[1コマ目] ラリーが、「今日、映画見に行かないかい？」と私を誘っています。[2コマ目] 私の友人が、「私、今日予定ないのよ。ランチか買い物はどう？」と、誘っています。[3コマ目] 「んー、ランチか買い物か、どっちがいいか悩むわあ。両方やっちゃいましょうよ！」と答え、友人は嬉しそうにし、ラリーは肩を落として去っていきます。普通、二人の人から誘われたら、どちらの人と出かけるか思い悩むものですが、私の場合、最初からラリーの誘いは眼中になく、友人の提示した選択肢の間で、どちらにするか悩んでいるわけです。しかも、最後には、両方選択して友人との時間を思い切り楽しもうとしています。悲しげなラリーを横目に、何一つ悪びれる様子もなく微笑む、相変わらずの恐妻振りを発揮している私なのであります！



奈良市富雄元町2丁目5-20(トミオプラザビル1F)

tel:0742-52-3933 fax:0742-52-3934

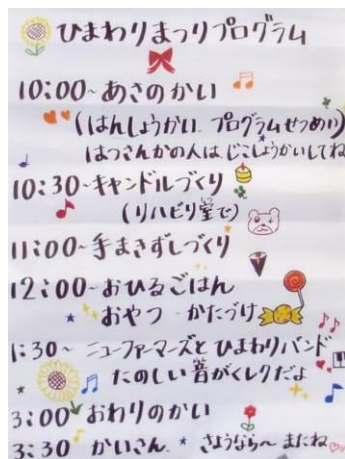
## 「チョイ悪親父のボランティア日記」その29

山田穂積

～ ニューファーマーズ・ライブ ～

先日、「しろう自立の家」のオープンハウスイベントに出演しました。イギリスで始まったチェシャーホームは、レオナルドチェシャー財団を中心に各国のホームは「ハンディキャップをもつ人に真の自由な暮らしを」という精神を共有し強い絆で結ばれています。「しろう自立の家」は知的ハンディキャップをもつ人たちに初めて開設した日本のチェシャーホームです。私たちが、ここでライブをするようになった経緯をご紹介します。

### □■1 私たちのバンドは、“ニューファーマーズ”！「ひまわりの集い」へ



私たちのバンドは、“ニューファーマーズ”といいます。会社の独身寮で結成されました。結成38年の超長生きバンドです。社内での発表会などが中心でしたが、今から25年ほど前に保育士さんから、お誘いをうけました。歌のお手伝いをしてくれない？

そこで、初めて参加したのが「ひまわりの集い」。1985年に設立、障がいのある子供たちを持つお母さんたちの、「休日を過ごすための時間が欲しい」、「子供が家族以外の人たちとふれ合い、つき合っていける機会が欲しい」という声に応えるためにスタートしました。年間何回かのうち、冬は外は寒いので、室内でのプログラムが中心になります。

このような一日の中で、後半1時間半ほど、担当させていただき、今日まで続いています。ここでは聞かせる曲よりも、楽しんでもらう曲がメインです。得意なのは遊び歌。みんなで歌を歌いながら、踊ったり、手遊びをしたり、会場全体で盛り上がります。

### □■2 夏のアジアインターナショナルサマーキャンプ(AISS)つながりで・・・



この日記に何回か登場しているアジア協会アジア友の会。主催しているプログラムに、AISSというのがあります。小学生から大学生が夏にインドに行き、植林をしたり現地で文化交流したりという内容です。この事前キャンプをやらせていただいたのが、兵庫県宍粟市にある自然楽舎です。ここでのハイライトは、鶏をしめて羽根を湯剥きして実際に料理をして食べるというワークです。命の大切さ、命をいただくことの有り難さを身をもって体験するというプログラムです。

ここで、お世話になったのが中嶋さん(写真のひげの方)。バンドの合宿で自然楽舎を使わせていただいたときに、地元の施設で演奏してくれないだろうかという話をいただきました。すでに、ひまわりの集いを何回もやっている我々は、お世話になった御礼も含めてやらせていただくことになりました。それが、「はりま自立の家」のライブだったのです。重度の障がいの方を対象にすることは初めてだったのですが、繰り返すうちにメンバーの方も楽しみに待って下さるようになりました。昨年、ここでのオープンハウスにゲストとして出演させていただきました。それをご覧になった同じチェシャーホームの「しろう自立の家」から、今年のオープンハウスの出演依頼があったのです。



### □■3 ライブはこんなんです！

今回は、知的ハンディキャップのある方が中心ですので、遊び歌も大きく動けるものにしました。

写真は、“手と手と手と”という曲です。歌に合わせて、となりの仲間と、手をつないだり、肩をたたいたり、腹に触ったり、頬に軽くタッチしたりします。

遊び歌は、私たちの真骨頂です。皆さん、大変喜んでいただきました。ライブの最後には、“宇宙戦艦ヤマト”を合唱で歌いました。アンコールはありますよ〜と、事前にいい、強制的にアンコール！といってもらったようなわけですが、これもご愛敬ですね。最後に施設の皆さんが作られたさをり織をいただきました。



### □■4 年内のライブのご紹介

おもしろそうなバンドだなあと感じていただいた方に、ライブのご紹介です。

- ・11月23日(水・祝)14時～17時 於:生駒コミュニティセンター単独ライブ。
- ・12月18日(日)10時～11時 於:生駒市福祉センター 手をつなぐ親の会主催クリスマスパーティ。

お時間のあるかた、覗きに来てくださいネ。単独ライブは、来場記念品もあります。水野さんにお申込みくださいネ。

## アレルギーの診察室から 62

## -- 若冲 --

土居 悟

今年、5月の連休に、「禅一心をかたちに一」を見に国立京都博物館を訪ねました。キャッチフレーズは「見て感じる禅問答」でしたが、白隠の絵にはいささか疲れを感じました。最後の展示室に入りますと、構図がとても斬新な障壁画がありました。近づいて作品名をみると、鹿苑寺大書院障壁画のうち竹図、伊藤若冲筆とありました。その時に初めて若冲が出品されていると知ったのですが、禅画としてみて、とても素敵でした。

辻惟雄さんの『日本美術の歴史』（東京大学出版会、2005年）では奇想の画家たちとして、蕭白、蘆雪といっしょに京都奇想派とされている若冲（1716-1800）ですが、もともと禅の画家であったということ思い出しました。7月に相国寺承天閣美術館の「生誕300年記念 伊藤若冲展」でコロタイプ印刷による複製品でしたが動植綵絵（どうしょくさいえ）30幅を、こちらはオリジナルの釈迦三尊像を中心とした空間でくわしく見て、超現実的ですが細部にまで宿っている作者のいわば魂に不思議な感動を覚えました。同日に細見美術館にも寄り、雪中雄鶏図を見ました。五徳を備えるという雄鶏に、高潔な人格を象徴する竹と菊を組み合わせた図様は、世俗を離れてひとり自己の信じる道を追求する求道者の寓意だそうです。

その後、狩野博幸さんの『若冲一広がり続ける宇宙』（角川文庫、2010年）をなかなか面白く読みましたので、少し紹介いたします。1773年、58歳の若冲は宇治の萬福寺二十世住持の伯珣照浩（はくじゅんしょうこう）に会いに行きました。この時の場面を伯珣和尚自身が綴った文章が残っています。若冲はこの中国人の和尚さんに、道号を付けていただきたい、そして僧衣もいただきたいと申し出ています。伯珣はただちに「革叟（かくそう）」という道号を与え、さらに着ている僧衣を脱いで渡しました。相国寺の大典（だいてん）和尚と親しい若冲でしたが、自分から道号、僧衣を求めたということに驚きました。絵に対する日々の怠ることのない精進とゆるぎない信念には自信をもっていたということでしょうか。

1771年、若冲が生まれ育った錦小路高倉市場が営業停止になります。五条問屋町が町奉行所に金銭を渡して錦小路高倉市場をつぶそうとたくらんだ陰謀でした。この事態に対して立ち上がったのが56歳の若冲であったことを示す資料が最近発見され、粘り強い根回しと交渉を繰り返し、3年後に錦小路高倉市場の再開にこぎつけたいきさつが分かりました。命がけで江戸表まで訴え出ることも考えて用意周到に行動していました。決して、絵しか画けないオタクではなく、現在の錦市場の存続の危機を救った人で、この間の3年間ほとんど作品を残していなかったという美術史上の謎もこのことによって解決しました。

このことを知ったあとで若冲の伏見人形図をみると違ってみえると狩野博幸さんは指摘しています。伏見人形図には布袋（ほてい）を描いたものがあります。単体と複数のものであり、複数の7人の布袋図は画題としてはふつうのものです。さて、1775年、伏見奉行とその役人たちの暴政に立ち上がった伏

見町人が江戸表に訴え出て勝訴する事態がありました。この時に、町人たちにも犠牲者がでました。当時、幕府の1組織である奉行所に対する訴えでは、訴え出た町人の命は保証されていません。牢死した者7人は伏見義民として、いまでも土地の人々の尊敬を受けています。伏見人形図の7人の布袋の7人には格別なイメージが重なって見えてきます。

このように若冲を追善の画家と考えると年譜を振り返ってみますと、1770年に父親の33回忌にあたって、釈迦三尊像と動植綵絵の相国寺への寄進が完了しています。その5年前の1765年に弟が亡くなったので、同年に釈迦三尊像と動植綵絵のそれまでに完成した絵を相国寺に寄進しています。また、若冲到道号と僧衣を与えた伯珣和尚は1776年に亡くなっていますが、この年から伯珣和尚ゆかりの伏見石峰寺裏山に石像が造り始められています。こうみてくると、若冲の絵に祈りの気持が込められているという感慨がより強くなってきます。

生涯妻帯しなかった若冲は、晩年には石峰寺門前に暮らしました。後家となり1人の子どもを連れ、尼僧となり和歌を好んだ妹と同居し、夫婦かと思われるほど仲睦まじかったようです。三十六歌仙図屏風には女性歌人ものびやかな筆で描いていますが、その女性歌人のなかに和歌を好んだ妹の面影をこっそりと描きこんでいたとしたら面白いのですが、確かめようがありません。若冲到茶目っ気を感じる私としては、若冲ならそのくらいやりそうだと思います。独身で妹が理解者と言えば宮沢賢治を連想するのですが、若冲における妹の力を論ずるには資料がなにもありません。10月22日、土曜日の午後、その日が時代まつりの

時代行列の日と知らずに京都を訪ね、「若冲の京都 KYOTO の若冲」を見た余韻に浸りながら京都市美術館の前で、時代行列の中に、若冲の妹の幻影が通り過ぎるのをわずかに感じただけでした。

若冲は、ある日市場で生け捕った雀を売るのに出会い、焼き鳥にされる運命に同情して、数十羽を買い求め、自宅の庭に帰って放してやったと伝えられています。その雀たちは動植綵絵 秋塘群雀図（しゅうとうぐんじゃくず）中で自由に遊んでいるのではないのでしょうか。



## ドイツだより 121

新田 イエルマー 淑子

11月になりました。先週末にはまた1時間時計を戻して冬時間となり、釣瓶落とし?の早い夕暮れ、暗い夜長が始まります。

話題を9月に戻しますが、日本から戻ってそろそろオクトーバーフェストも始まろうという頃、通訳、コーディネーターをしている西川麻衣子さんという方からメールを頂きました。毎日放送の「世界 日本人妻は見た」という番組の撮影でミュンヘンに行くのだが、フェイスブックで華コーラスを知ったので”協力”をお願いしたいとのことでした。早速メンバーの意見をまとめた所、来るものは拒まず精神で受けてみようということになりました。練習場所のザイドルヴィラも雰囲気があって充分絵になるし、練習風景など写してもらえば、この際日本でも我々のささやかな活動を紹介出来るのも悪くないと思ったわけですが、、、この番組を見て知っている人によると、だいたい個人にターゲットを絞って家族の生活、お家の中の様子など紹介する”おちゃらけ”番組だとの事。今回はオクトーバーフェストの時期でもあり、そちらの方が目玉のようでした。

で、蓋を開けてみると：スタッフがザイドルヴィラに撮影許可を問うと、練習風景を撮るのは問題ないが、建物（お庭も含めて）は文化財記念物なのでお役所の許可を前もって取らないとダメなので無理とのことでした。残念！当日は皆が三々五々集まって来る様子をさりげなく撮って、いつもの気功体操などやっているところに若い女性スタッフが2人小型カメラを手に「すみませーん、皆さん体操のグループですか？」なんちゃって軽いノリで入ってこられました。そしてちょうど1ヶ月後にミュンヘンで開かれた草月流の展示会—今年は勅使河原蒼風が流派を創って90年になるそうです—のオープニングで歌う日本の歌を1時間足らず普通に練習した後、皆で丸く椅子に腰掛けてインタビュー。型通りに名前や何年住んでいるか等の質問の後、さてこちらに来て何に一番驚いたか、日本にない便利な物は何か、困ったことは云々、、、都合2時間近く取材撮影して行かれましたが、さて何分写っているのやら。イングリッシュ庭園で裸でバドミントンしている人たちにビックリ仰天した話なんかがおもしろおかしく取り上げられるのでしょうか。歌ってるところなんかなかったりして？

午後にはメンバーの1人 Broecker 憲子さんのお宅を取材されたそうです。例によって冷蔵庫の中も拝見、となったらしい。その週一杯オクトーバーフェストで”日本人妻”のグループと取材したり、市の真ん中にあるヴィクトワリアン市場で日本人向けに薄切り肉を売ってくれるお肉屋さんを訪ねたりしたようです。我々も放映されることに同意するという書類にサインをしてカリントウの小袋!!をお礼にもらいましたが、こうやって若い女性スタッフ3人（通訳の西川さんはドイツ在住、独日ハーフの可愛い人）で手軽に（予算も最小に?）出たとこ勝負の番組が出来上がるのですね。

当初放映は11月8日予定との事でしたが、2週間ほど前メールが来て、放映が延期、また決まり次第知らせますとありました。お蔵になったりして??

ところで、世界は相変わらず不穏です。トルコは着々と独裁路線を固めているようで、その動き、政略がまるでヒットラーのあの時代とそっくりになって来た、と心配されています。メルケル首相も難民政策では今やトルコとの協力無くしてはどうしてもならず（ドイツの資金でトルコでの難民キャンプを充実

させ、ドイツを目指して来る難民キャンプを堰き止めている状態)、トルコ政府はドイツ側の批判が強まろうものならいつでも協定を白紙に戻すと脅しにかかっています。

今、友人から借りて アストリッド リンドグレンが 1939 年から 1945 年まで書き綴った日記を読んでいます。ナチスドイツがポーランドに侵攻した 9 月 1 日から書き始め 1945 年大晦日で終わっています。彼女は「長靴下のピッピ」で有名なスウェーデンの児童文学作家、1978 年にはドイツの出版業界から毎年贈られる文学平和賞を受賞していますが、昨年この戦時日記が出版され、話題になって長くベストセラーのリストに上がっていました。スウェーデンは第 2 時大戦中スイスと並んで中立国だったので、彼女はスウェーデン人としての立場から両方の時事情報を得て書き記しているわけです。当然ながらスカンジナビアやバルト諸国の事情も詳しく書かれていて今までしらなかったヨーロッパの隅々の当時の動きがとても興味深いです。中立国としての恩恵を享受しながらも（とはいってもいつ何時ひっくり返るか分からない戦時である事には変わりはなく、食糧配給制度などもあったわけですが）誕生日やクリスマスなどを普通に祝える事に良心の咎めを感じたり、ナチスと英国、ソヴィエトとの危ういやりとりで中立を保っている国に疑問を投げながらも、ボルシェビキに降参するくらいなら、残りの人生を”ハイルヒットラー”で過ごす方がまし、とも書いています。（まだ 1941 年末まで読んだところ）戦争が始まった当時のヨーロッパでは、ソヴィエトの脅威の方が断然強くて、ナチスの狂気は侮られて見えていなかったんでしょうね。

ドナルドトランプも侮っていたら、本当に大統領に当選してしまう???もう秒読みですね!



ヴェスリング湖 対岸に見えるホタルイカのよ  
うな屋根は Yoshiko さん宅の隣の教会です。  
(2012 年 9 月水野撮影)



# marikolog

島本真梨子

9月は教室の子供たちの中から都合のついたヴァイオリン7名と、ピアノ4名を連れて老人ホームへ演奏をしに伺いました。いつもは舞台の上で、何かと戦うように演奏してしまう子供たちも、この日は沢山のおじいちゃんおばあちゃんに褒めちぎってもらい、音楽で誰かを笑顔に出来るということを感じられたようです。「発表会よりこういうのがいい！」という子も…いやいやそれはそれ、これはこれ！合奏の曲ばかりやっててもアカンのやで～～～



7月、9月とアゴラ通信への投稿が出来ない間に息子（1歳8か月）は短時間保育での保育園入園が決まり、9月頭から毎日元気に登園しています。

行き始めるといっばい病気もらうよ～！ときいていたので、こりゃ最初の内は仕事も休まにゃならんかなと覚悟していたのですが、なんと最初の2か月は皆勤でした。しかも朝は泣くどころか自分でコップやタオルを準備したあと、私にバイバイと手をふってきます。園のおかげかちょうどそういう時期なのか、言葉も一気に増えました。父方のおばあちゃん（アメリカ人）が教えてくれる英語も混じり、多少ルー大柴のような子に育っています。



また、母方のおばあちゃんは会うと太鼓やピアノを教えてくれるので、暇があればピアノをさわったり、「トントン、ヤー！」と太鼓の真似をしています。

演奏のほうは、秋を迎え学校公演や幼稚園、地域などの芸術鑑賞に呼ばれるシーズンが到来です。先日は中学校での演奏を終えました。

これがもう大変で…台風のせいで予定していた日に出来ず、1週延びたのですが、メンバーが総勢10名。予定していたメンバーではスケジュールが合わず、急きょ弦楽四重奏もメンバーチェンジ。ハラハラしました。

11月12月には幼稚園・保育園・リトミック教室などでのコンサートが目白押しで、たくさんの子供たちに出会えるのが楽しみです。

どんな曲を演奏しようかな。  
去年は飽きるほどアナ雪弾いたな～！



また、5月のアゴラ通信でお知らせした、読売テレビのアナウンサー清水健さんとアルケミストの約束プロジェクトが、関西各地での公演を開始しています。  
 先日は兵庫県高砂市へお邪魔してきました。

今月は11/20(日) 奈良県、やまと郡山城ホールでの公演、  
 そして来月12/3(土) 大阪府、堺市の梅(とが)文化会館での公演です。

3月のトーク&コンサートで「一般社団法人 清水健基金」の立ち上げを発表され、既に神戸市にある小児がんと闘う子供たちの専門施設「チャイルド・ケモ・ハウス」、「大阪府がん対策基金」への寄付をされました。  
 清水さんとアルケミストのおふたりの活動を、私も全力で応援したいと思っています。



**「約束」コンサート**  
 ～大切な想いとともに～  
**清水健&アルケミスト**

関西で圧倒的な人気を誇る読売テレビアナウンサー清水健と、積水ハウス・ボカリスエイトイオンウォーカーのCMソングで知られるアルケミスト。「約束」は、清水アナの想いに応じて、友人であるアルケミストが書き下ろした楽曲。最愛の妻の「命」に向き合うことになった清水アナの想いを受け止め、音楽に込めたものは…。そして、心のタイムカプセルに「がんばれ」を残す、未来の自分へのメッセージソング「あの歌」。みんなと一緒に歌って、未来の自分にエールを送ろう!

出演：清水健 アルケミスト 遠辺悠(ユウ) 水野真梨子(まゆ) 井上敦子(あつこ) 鈴木愛子(あい) 山口真耶(まゆ) 三の丸少年少女合唱団

**2016年11月20日(日)**  
 やまと郡山城ホール 大ホール 14:30開場 / 15:00開演

入場料金	前売り	中学生以上 4,000円 4歳から12歳まで 1,000円
	当日	中学生以上 4,500円 4歳から12歳まで 1,500円



**チケット** 一般発売 2016年8月27日(土) 10:00～  
 ◎やまと郡山城ホール tel: 0743-64-8000(窓口・電話) ◎ローソンチケット tel: 0570-084-005(Lコード: 51818) ◎e+イープラス http://eplus.jp/  
 やまと郡山城ホール メイトの会 先行発売 2016年8月25日(木) 10:00～ ◎一般「メイトの会」先行の発売状況、券の入手は必ず13:00～

お問い合わせ 0570-1160 奈良県大和郡山北郡山町11-3 主催：株式会社タック、やまと郡山城ホール / 制作：株式会社タック

清水健基金プレゼンツ  
 チャリティーライブ  
**「思いよ、届け！」**  
 主催：シミケンサポーターズ

2016年12月3日(土)  
 開場 17:30 / 開演 18:00-20:30  
 一般 4,000円 小学生以下 1,000円  
 ●当日観覧 ●お申し込みは必ず事前にお願いします

梅文化会館 南北高速鉄道 梅・高木多駅ステ  
 〒590-0141 大阪府堺市東区梅山台2-1-2  
 TEL: 072-296-0015

出演者：清水健、アルケミスト、花\*花 他  
 アーティスト多数参加予定  
 Facebookで随時公開!!

**急遽開催決定!!**

梅文化会館 アクセス  
 〒590-0141 大阪府堺市東区梅山台2-1-2 TEL: 072-296-0015  
 南北高速鉄道「梅・高木多」駅下車すぐ  
 ※2016年11月20日(日)開催の12月3日(土)公演は18:00開演です。

お問い合わせ：シミケンサポーターズ事務局  
 TEL: 072-233-2204 または 070-6684-6743 実行時間 18:00開演

誰かと笑いあって、  
 美味しいものを食べて、  
 楽しいことをして、身体を大事にして、  
 普通の毎日を過ごせることを感謝して、  
 この冬も心あたったかい日々となりますように～！！ちょっと早いですが、今年最後のアゴラ通信だということなので、みなさま楽しい年末と、良いお年をお迎えください！

真梨子\*

## 特別同窓会

### ～ 熊本在住の仲間を迎えて ～

2016年4月14日熊本県益城町（ましきまち）。夜に起きたマグニチュード6.5の地震では最大の震度7を記録。再び16日未明に発生したマグニチュード7.3の大地震時は、14日よりさらに大きい揺れに襲われました。



そして地震発生から半年の10月16日、神戸大学時代の友人11名が大阪に集いました。いつも通り居酒屋での同窓会ですが、今回はいつもとは違う目的がありました。被災した熊本在住の仲間が久々に帰ってくるといので、震災や避難生活の体験談を聞き、励ます会にしようというのです。K氏は熊本市内のマンションに住んでいて、熊本市内の大学に勤務しています。

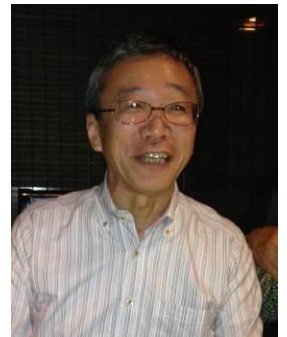
K：震度6強というのは本当にすごかった。1回目は夜9時半頃、2回目は1日おいて夜中やった。身体が吹っ飛ばす感じで、妻を起こして（そんな状態で寝ていた奥さんってすごい、と皆の声）マンションの部屋をとびだした。

M：家具とかはどうやった？

K：書斎には大きな書棚がありそれが倒れた。実は少し前まで書斎で寝ていたんやけど、もしあの時書斎で寝ていたら死んでたかもな。また寝室にも妻の和箆筒があったけど、揺れた方向の加減でたまたま倒れずにすんだ。

M：すごく運が良かったということやね。

K：ホンマにそうや。



T：マンションの住人は皆外へ逃げた？

K：いや、ウチが1番やった（笑）

でも、そのうちに皆出てきた。そばに公園があってそこにいたけど、マンションがゆらゆら揺れるのを見るのはすごく気持ち悪かった。ウチは7階で亀裂が入ったくらいでなんとかドアも開いたけど、5階まではドアの開閉が出来なくなった。でも一部損壊では保険もわずかやわ。

T：公園で寝たんか？

K：車で3泊した。そばにコンビニがあるんやけど、商品がほとんどなくなったので閉店してシャッターを下ろしてしまった。そしたら「開けろ！」ってシャッターをこじ開ける奴らが出てきて、ひどい状態になった。

車ではやはりキツイので、避難所の小学校の教室に行ったけど、板の間にシートを敷いただけで、しかも一晩中明かりは煌々とついているし、まったく眠れなかったわ。大学の施設を貸してあげると通知があって、留学生寮の空き部屋を貸してもらえることになり、そこで1ヶ月過ごした。

T: 電気とか水は?

K: 電気はわりと早う来たけど、水道は1週間かかった。ガスは管が漏れてないか確認が要るから1ヶ月近くかかった。

T: 仕事は?

K: 自分の身を守るのに精一杯で、はじめは大学へ行くことなんか考えもせえへんかった。余震5000回。気持ち悪い。

(K氏は、余震の時刻と震度をメモした手帳を見せてくれました)

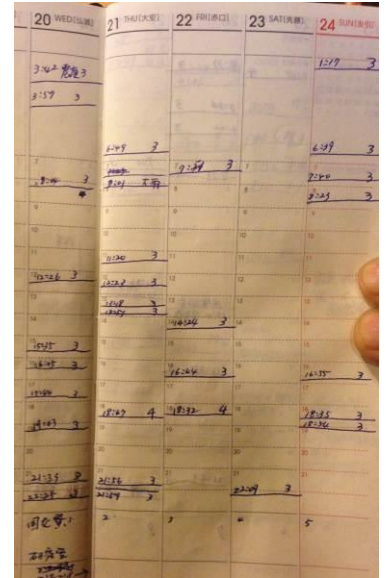
M: 学生さんたちはどうやったん?

K: 一人、亡くなってなあ。橋が落ちた時たまたま車で通りかかって…  
最後まで見つからんでな…

M: え、それって、大和君とちがうん? (大和晃さんの捜索～発見は全国ニュースでした)

K: そうやそうや、大和君や。消防やら警察なんかが捜索を打ち切ったあとも、両親とボランティアの人らがずっと探してて。お父さんが「見つかりました」って大学に挨拶に来てくれはったわ。

M: 大和君、おたくの学生さんやったん!



K氏の手帳は余震記録帳に

大和晃君のニュースではご両親の必死に探しておられる姿を見て心がぎゅーっと痛んでいました。もうこれで捜索は最後かというときに出てきた車…ご両親の思いと晃さんの思いが奇跡を起こしたに違いありません。

1995年、今から21年前に起こった阪神淡路大震災の時は我々皆が何らかの体験をしました。とくにO氏は扉を開けると、向かいの家が倒壊していて、中の人を引きずり出すといった経験をしました。H氏はとにかく何かできることを、とリュックを担いで神戸市内に向かいました。大学の寮では多くの学生が亡くなりました。学生時代一緒に学んでいた知人も亡くなりました。有望なピアニストも。ウチのマンションの住人も神戸にお住まいのお父さんが亡くなってマンションの部屋で簡単なお葬式を挙げられ、全てを失ってしまい憔悴しきったお母さんは「どこか働かせてもらえる所はないでしょうか」と相談にみえました。…K氏の地震体験談から思い出話へと、震災の話題は尽きません。東北にしても熊本にしても復興に尽力するのと並行して皆が危機管理意識をしっかりと持たないと、と改めて心に誓った一夜でした。(恵理子)



K氏の書斎はえらいことに…

## あとがき

◇急に寒くなりました。あわててタンスの入れ替えをしています。日本には四季があって、自然の移ろいが・・・でも衣替えは面倒だなあ。ズーっとTシャツとパンツの着たきりスズメで過ごせたら楽なのに～と溜息をつきつつ。

◇この2ヶ月、あっという間でしたが中身はぎっしり。まずは9/3 アゴラ音楽クラブ秋のコンサート。大和郡山城ホール（小ホール）での開催でしたが、ほとんど満席かと思われるほど大勢の方においで頂きました。ありがとうございました。



◇9月半ばは音楽療法学会@仙台。初青葉城でしたが生憎の雨で、伊達政宗騎馬像も冷たそう...



◇20日からはかねてより依頼を受けていたホーチミン師範大学での音楽療法セミナー。今回は対象が大学の先生方、福祉関係、音楽関係の方でした。3時間ずつ2日間の日程でしたが皆さんとても熱心で、ワークショップにもすすんで参加して下さいました。



◇10月は久しぶりにカルテット中3Cの出番がありました。平城地区社会福祉協議会主催の敬老会。クラシックはアイネクライネだけにして、後は懐メロ路線のプログラムで聴いて頂き、歌って頂きました。会長さんは加山雄三になりきって「君といつまでも」を熱唱。セリフもバッチリでした。



教室を借りてリハーサル

(惠理子)